



西桂町 議会だより

第31号

平成13年1月24日発行

インターネットで議会を傍聴して下さい。http://www.town.nishikatsura.yamanashi.jp/gikai/gikaiinfo.htm



新春の初仕事ヨーイドン、元旦初詣でマラソン

新春・町政を語る議会と区長との懇談会 2～5

- 新区長、平成13年区行政への抱負を語る
- 町行政・議会への住民の期待を語る
- 柿園公民館問題は、農道新設は、倉見山の災害対策は
- 県道富士吉田西桂線整備は、除雪による被害は

町長所信表明 8、9

一般質問・滝口議員（IT補助による情報化推進は、町内のテレビ組合への町の支援は）...10、11

地域で活躍する団体を訪ねて（文化協会囲碁部）.....15

議会を傍聴
しましょう



1階の議会事務局で受付していただくと、誰でも傍聴できます。

考える

1月10日開催

区長との座談会



住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、住民を代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。

平成13年1月10日の新春、西桂の町政を考えるをテーマに座談会を開催いたしました。区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する区民の期待を語っていただきました。



新区長、区行政への抱負を語る

司会 本日の座談会の司会

を努めさせていただきます
議会広報編集委員長の川村
でございます。

住民皆様方のご意見等を
議会広報の紙面に反映させ
るため、このような企画を
催したわけでございます。

それでは議会を代表いた
しまして石原議長よりごあ
いさつを申し上げます。

議長 本日は広報委員会で
企画いたしました新春、西
桂町政を考える議会と区長
さんとの座談会をご案内申
し上げましたところ、ご多
忙中にも関わらず全地区の
区長様方にはご出席を賜り
まして、誠にありがとうございます。

ございました。

また区長さんには、ご就
任されておめでとうござ
います。区政のため、町
政のため1年間よろしくお
願い申し上げます。

司会 さっそく座談会に入
らせていただきます。

ここで区行政への抱負等
を語っていただきたいと思
います。



武藤区長さん

倉見区長 倉見区の区長を
受けました武藤です。よろ
しくお願いたします。

私も不慣れでございます

ので、町への要望書の件で
は、区でできることもあり
ますが、54項目ほど課題を
抱えております。その点よ
ろしくお願いたします。



関戸区長さん

柿園区長 柿園区長の関戸
でございます。柿園の区長
といたしまして一言だけ抱
負を語らせていただきます。

公民館建設に向けて 道筋を示したい

柿園におきましては、公
民館問題がございます。こ
れは過去にいろいろと問題
があるようでございますが、



菅谷区長さん

過去に拘らないで覚悟と英
断性を持って柿園区民全員
の協力を得ながら、方向性
を示したいと思えます。他
の4地区には立派な公民館
が新築されておりますので、
遅ればせながらも、一生懸
命道筋を立てていきたいと
思っております。



整備が待たれる柿園公民館

本町区長 このたび本町の
区長に就任いたしました菅
谷でございます。なにぶん
にも不慣れな私でございま
すが、どうか1年間よろし
くお願いいたします。

本町という地域は町の中
心であり、また高齢化社会
ということで、世帯数が減
っています。

消防団員確保が大変

世帯数が非常に少なくて、

特集

西桂の町政を

— 新春・議会と

消防団員の確保が難しいと、今年などは入る人がないのではというようなこと、非常に区としても悩んでいるところでございます。



小山 区長さん

上町区長 皆さまこんにちは、このたび上町の区長を

おおせつかりました小山でございます。よろしくお願いたします。

上町の場合は諸行事に区民が積極的に参加していただきたいと思えます。比較的大きな地域ですから、今まで役員の参加が目立っているのですが、本年は呼びかけて行事に参加していただきたいと思っております。



下暮地区要望の農道整備予定地



永田 区長さん

下暮地区長 このたび下暮地の区長に就任いたしました永田です。よろしくお願いたします。

町行政・議会に期待すること

司会 続きまして町行政と

町議会に対して望むことというところで、ご意見を述べていただきたいと思います。

下暮地区長 下暮地の場合

には一番の問題は詰め所の建設だと思えます。建設用地は買収してありますが、財政面で区の方では建設ができないのではないかということです。

議長 現状の詰め所の土地はどうなっているのですか。

下暮地区長 現状のところは土地を借りています。

滝口議会広報委員 公民館はするけれども、詰め所は町で建設しないと思えます。

下暮地区長 滝入温泉のすぐ裏が今度伐採をされまして、そこが沢になっているわけですから、それを何か防壁

してもらいたい。

議長 堰堤の問題は町の関係になるのか、県の林務の關係になるのか検討する必要があります。

ついでに農道は

下暮地区長 町道尻線の隣接農地から長谷川綿工までですが、土地交渉がすんでもう3年たっています。道路整備がいまだにやっていないのです。

議長 建設費については予算化されていません。前区長の権守議員、どうでした。

権守副委員長 歴代区長が継続で建設要望を町行政に出したと思えます。

議長 分かりました。要望が出てくるならば、実現に向けて地元の議員さんも行

政のほうへ働きかけていただきたいと思えます。権守副委員長 町では12年度中に測量のほうに取りかかりたいとの事です。

下暮地区長 下暮地の場合には滝入用水のゴミを取るのが区長の役目となっております。

議長 下暮地の用水水門の状況は、地元の議員さんとよく話をしまして、議会で予算の話が出ましたら、検討させていただきます。

倉見区長 火の目の鉄塔の塗装ですが、町の補助をお願いしたいと思います。

小林委員 詰め所や車庫の屋根塗りだとかは、全部区でもって対処しています。

町はその費用の一部を補助する事になります。予算の問題がありますので補助を受ける場合でも町との事前協議が必要だと思えます。

倉見山に堤防工事を

倉見区長 町民グラウンド付

←4ページに続く→

西桂の町政を考える

— 議会と区長との懇談会 —



↑3ページの続き↑

近に堤防の建設要望がござ
います。梅雨・台風季節、
大雨の後日には、水がどん
どん出る状況です。よろし
く願います。

議員 町では一生懸命、県
に陳情しておりますが、予
算確保が難しい問題でござ
います。何年か前から地元
の議員さんも一般質問をし
ております。

議会も整備実現に向けて
検討させていただきます。

上町区長 上町の場合は小
学校前の交通の問題、過日、
町の第4次長期総合計画の
懇談会がありました。会議
の中で、車の通過台数を計
算したら、1時間当たり8
00台という話がありました。
人身事故がないのが不
思議なくらい車の往来が激
しくて困っているわけです。

住民の安全のため

早急にバイパス整備を

バイパス整備も、富士吉
田西桂線が県道に昇格し3

年間に過ぎ、何ら進展がな
いという話も聞いて、残念
と思っているわけです。

倉見区長 県道に入る桂川
にかかる橋が6ヶ所あり、
倉見も非常に道路が狭くて、
朝のラッシュには大体30
0台くらいの車が通るので
はないかと思えます。

議員 県道昇格がなされて
いますが、まだ整備ルート
が決まらないのです。やは
り地元住民の協力を得られ
なければ道路を作る事は困
難です。現状の道路を拡張
といっても問題がございま
して、県の方でも測量に入
って山をトンネルで抜くか
検討をしているところです。

また町では下暮地の方に
地元代議士にバイパス整備
のお願いをしております。
桂川公園に橋が出来ます
から、子供達の通学の危険
は緩和されると思えます。

上町の町有地を

ゲートボール場に

上町区長 上町に町有地が
ございます。小学校上の桂

川沿いにあります。そこへ
ゲートボール場を造ってほ
しいと言う要望があります。
中高齢の人がゲートボール
を通じて一人でも元気にな
ればよいのです。

滝口委員 橋ができれば倉
見の人達も桂川公園のゲー
トボール場に來ます。倉見
には厄神のところにあるの
で、上町の人たちが行くこ
ろがない。ですから上町
にも欲しいと思えます。

勝俣委員 道が河川管理道
しかないようだけれども、
危険のないように手すりをつ
ける必要があります。町
有地がもつたいないですね。

柿園区長 町民が議会を傍
聴しようとか、町政に参加
をしていくことが少ないと
思えます。

住民参加型の町政と 紙面づくりに工夫を

町や議会でも参画しやす
いような行政組織といいま
すか、そういうものを作っ
てもらいたいと思えます。



倉見山のふもとの町民グランド周辺の住宅地

議会の広報も何々委員会
でこういった検討がされま
した。あるいはこういった
条例が可決されましたとか
は良く分かりますが、細か
い内容に関しては町民に対
して配慮をお願いしたいと
思えます。

議員 区長さんには議会に
関心をいただき、区民皆様
にもPRしてもらいまして、
大いに議会をご注視してい
ただきたいと思えます。

議会においてもご意向の
方向でいろいろと検討して
いきたいと思えます。

柿園区長 町村合併の話
を耳にしたことがあるので
合併をするときに過去紛争
が起きたことがありますの
で、住民に理解が行き届く
ように願います。21世紀に
なりますとこの問題に取り
組まなくてはならないだろ
うと私も思っております。
議員 区長さんが申されま

座談会参加者

(順不同、敬称略)

議長 長 石原 滋
副議長 長 高尾佐武郎
倉見区長 武藤 好徳
柿園区長 関戸三千秋
本町区長 菅谷 勝人
上町区長 小山 益雄
下巻地区長 永田 久弥
議会広報編集委員会
委員長 川村 俊夫
副委員長 権守 文夫
委員 勝俣 照雄
委員 小林 隆芳
委員 滝口 憲一

したとおり、民意が大事で
ございます。今、富士北麓
広域で市町村長、議長を交
えて研究会が始まったばか
りでございます。その経過
を見ながら議会の中でも勉
強をいたし、また地域住民
とも話し合つて合併問題に
関しては対処していきたい
と考えております。

本町区長 財政問題は国も
地方もテレビ等で借金財政
の話が出ていますが、町の
継続年度におきまして、健
全財政を維持できるような
方向で、進めてもらいたい
と思います。

議長 小さな予算で大きな
事業という事を町長、表明
しておりますけれども、議
会といたしましても十二分
にチェックをいたしまして、
無駄な経費は省くべく役割
を果たしてまいります。

除雪した雪の処理は

本町区長 平成13年1月の
雪の際、防災無線で注意を
呼びかけていましたが、ど
うしても除雪をしますと川
に雪を流す。そうすると本
町で河川がつまります。何
とか解決していただきたい
と思います。

議長 3年位前にも大雪で、
本町が水びだしになってい
るという状況がありました。
雪をかいた時にダンプか何
かで片付けてもらわなけれ
ば、どうしてもかいた雪を
河川に流してしまいます。

除雪問題については、対
応を議会で確認いたします。
本町区長 中銀前から入る
八幡神社の裏の町道が狭い
のです。車のすれ違いが出
来ません。

副議長 将来的に広げたら
という計画がありました。が、
先になるというような話で
した。この件は本町だけの
問題ではなくて上町の議員
さんのほうより、大型消防
車が入りにくいと指摘され



車1台がやっとの八幡神社裏の町道

ました。

小林委員 道を拡幅して本
町の方に抜かれるように
したいということで、上町

です。本町区でも協力して
もらわないと出来ないと思
います。

の沿線住民一人へ足を運び
ました。話を伺ったところ
「沿線住民全員が話し合い
に参加する必要があります」と

司会 各区の区長さん方と
のこのような機会是非常に
有意義であったというよう
な感じがしております。

ということ。全員を話し
合いの場に出す事は難しく、
なかなか話が進まない状況

は、1年間ご活躍くださる
ことを期待いたします。

朝晩、通勤車で渋滞、小学校付近

サル等の有害獣に対して檻による捕獲を検討

介護保険対象外町民へのデイサービス利用に対し助成



デイサービス利用者と保育園児の交流、クリスマス会にて

平成12年度 一般会計補正予算ほか 全議案が全員賛成で原案可決される

12月定例会・連合審査会

平成12年度 一般会計補正予算

問 老人福祉費の介護事業費助成とは何でしょうか。

住民福祉課長 介護保険サービスの対象から離れた方の中から、町がデイサービスの必要性を認めた方に対して、使用料の一部を助成するもので、介護保険事業開始前から町のデイサービスを受けられていた方が、主な対象となります。

問 在宅介護世帯に支給されている介護慰労金は、来年度以降も継続されますか。

住民福祉課長 この制度は1件あたり町で2万円、県で3万円を支給するもので、町内25名の方が対象となりました。県では来年度に聞

して見直すことを考えており、町も県と共同歩調をとりたいと考えております。

問 県補助金の中山間地域等直接支払制度推進事業費補助金が減額となったのは、企画振興課長 農家への助成を行う国の新規事業ですがPR不足もあり、農家の理解が得られませんでした。

問 地区において説明会が開かれていないのでは。

企画振興課長 来年度には地区説明会開催を考えます。

問 農業振興費計上の有害鳥獣駆除委託とは何ですか。

企画振興課長 通常、猟銃による駆除が主ですが、檻による捕獲も計画中です。

12月定例会日程

5日 議会運営委員会
13日 日本会議開会

◇ 委員会事務調査報告

◇ 町長所信表明

◇ 町長議案一括上程
(議案46、53)

◇ 一括説明・一括質疑

◇ 総務委員会付託

◇ 連合審査会

◇ 付託議案審査

◇ 総務委員会

◇ 陳情審査

◇ 建設文教委員会

◇ 事務調査

◇ 21日本会議再開

◇ 委員会事務調査報告

◇ 付託議案総務委員長報告
(議案46、53)

◇ 一括質疑・討論・採決

◇ 議員発議上程(発議5)

◇ 説明・質疑

◇ 討論・採決

◇ 一般質問

あなたの請願・陳情は

地震対策補助充実のため 国に対して意見書を提出

「地震防災対策特別措置法」

の改正に関する意見書(要旨)

阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国が平成7年6月に「地震災害対策特別措置法」を制定し、同法に基づき、地方自治体が地震防災緊急事業5カ年計画を定め、地震対策を講じてきましたが、財政上の制約等により、現行計画の進捗率が低い状況にあります。

このような状況から、次期の地震防災緊急事業5カ年計画においても、同法に基づく国の負担または補助の特例措置が適用されるよう希望します。

平成12年12月27日

提出先 内閣総理大臣、大蔵大臣、文部大臣、厚生大臣、農林水産大臣、運輸大臣、建設大臣、自治大臣、他関係庁長官 殿

採択となりました

陳情8 地震防災対策特別措置法の改正要望について (陳情扱い)

陳情者 山梨県地震防災対策推進協議会
要旨 意見書提出の要望

審査見送りとなりました

陳情9 建設労働者の賃金と

労働条件の改善を求める陳情書

陳情10 国民本位の公共事業の推進と京浜工事業務所の執行体制の拡充を求める陳情書

陳情11 国や都県の防災・環境データを市区町村に提供する事で経費節減を求める陳情書

陳情書

12月定例会は平成12年12月13日に召集され、同日に本会議、この後、会期中に連合審査会、常任委員会、21日に本会議が開催され、9日間の会期をもって閉会いたしました。町長提案により条例3件、補正予算5件、議員発議により意見書1件が提出され、全ての議案が全員賛成にて、原案のとおり可決されました。

平成12年度 老人保健法会計補正予算

問 平成13年1月適用の国民健康保険と老人保健法の医療制度改正の内容とは。

答 1%が自己負担となります。老人保健は、外来について診療所と小規模病院では2方式のどちらかの選択となり、方式1は、1回あたり定額800円の負担、5回以後負担なしで、方式2は、定率1割負担、ただし月3千円の負担限度額となり、大病院では定率1割負担、ただし月5千円の負担限度額を超えた場合、超過分の

住民福祉課 国民健康保険は高額療養費の自己負担限度額が改正され、総所得金額が一定基準より高い世帯の負担限度額が大幅に引き上げられ、また住民税課税世帯に対し医療費が基準額を超えた場合、超過分の

住民福祉課 申請し審査を受けて、要介護度が1から5のランクに認定される必要があります。ランクに従って介護保険からの支給限度額が定められます。サービスを受けるため1割の自己負担が必要です。

住民福祉課 多くの方がサービスを受けられていますが、充実した介護サービスの提供もあると思います。

住民福祉課 多くの人がサービスを受けられていますが、充実した介護サービスの提供もあると思います。

平成12年度 介護保険会計補正予算

問 平成12年10月より賦課の65歳以上第1号被保険者の保険料の収納状況は。

答 年金から控除の特別徴収保険料は、約450万円の賦課を予定し、直接納める普通徴収保険料は約80万9千円の賦課を予定しました。平成12年11月末現在、両方で約166万1千円が納付済みです。

問 介護保険サービスの内容について説明して下さい。

答 介護保険サービスの内容は、訪問介護、デイサービスセンター利用の通所介護、福祉用具の貸与・購入等の在宅サービスと、介護老人福祉施設

額となります。入院は1割負担ですが、所得に応じて負担限度額が定められています。県より市町村に対して詳細な説明があります。

問 老人保健の医療費が急増していますが、抑制するための取り組みは。

答 住民福祉課長 保健婦を通じての健康・医療相談により、早期受診・各種検診の勧めを行い、正しい医療機関の利用について指導を行っています。

町民の声を反映させた

町の長期計画を策定します

前田町長
所信表明

12月定例会・本会議



土曜市の買い物風景

国政においては、来年1月の中央省庁再編で行財政にわたる構造改革が強力に推進されることにより、地方においても地方分権推進や合併問題というかたちで、構造改革の動きが一段と加速するものと思われまます。

市町村合併については、

平成12年11月13日に1市2町6村で構成する富士北麓地域市町村合併研究会主催の講演会が市町村長・市町村議会議員・事務担当者等の参加により開催されました。時代背景をとらえ、具体的な調査・研究及び先進地視察等を重ねる中で、これからの地方自治の方向性を導きだすことが必要であると考えております。

町の将来像を定める第4次長期総合計画書の策定に

おいては、町民アンケート調査を実施したところ多くの方から回答をいただき、11月28日から実施しました地域懇談会では、多くの町民から貴重なご意見・ご提言等をいただきました。町民の声を反映させた計画書を策定してまいります。

基盤整備

新ゴミ処理施設整備事業

については、平成12年度から平成14年度までの3年間で、約101億円の経費をかけて富士吉田市が取り組みます。町では、現在、地方自治法252条の規定によりゴミ処理を委託して実施していますが、新ゴミ処理施設完成後も、継続する方針であります。建設負担金及び運営負担金については

は、関係市町村で慎重に協議を進めてまいります。

産業振興

みつとうげ農林産物直売グループを立ち上げ、地域住民に新鮮な野菜を安く提供し、好評を得ました。今後、完成後の三ツ峠グリーンセンター管理棟が活用され、更なる飛躍を期待しております。

林業振興では、自然環境保全治山整備事業として、ダルマ石周辺整備事業の第2期工事が着手されました。また、県観光課でダルマ石への渡り場に橋を架けていただけるとのことであり、これにより登山者の一層の安全確保が図られるものと考えております。

商工業の振興では、西桂

織物協同組合及び糸の音会による、町の地場産業である織物を特産品として東京

都で開催された全国織物展示会のジャパンクリエイションに出品し、全国に町の



町・長期総合計画策定倉見地区懇談会にて



若草南小学校内を視察・建物様式先進校



猿橋中学校の玄関・建物様式先進校

12年度
主な補正予算

三ツ峠グリーンセンター内施設工事費9千250万円を追加

会計名	補正額	補正後の予算総額
議案49 一般会計3号補正	1億3千429万1千円	19億8千099万8千円
○三ツ峠グリーンセンター施設整備費の追加	1億0千200万0千円	
国の緊急経済対策事業のうち、新山振農林漁業特別対策事業費補助金を受け、バーベキュー場、農機具倉庫、陶芸体験棟の設計監理委託950万円の計上、同3件の施設建設及び旧宿泊棟解体等7件の町単独工事の費用9千250万円を計上します。		
○社会教育費、講師謝礼の追加	40万0千円	
町民を対象としたパソコン教室の開催、2講座分を計上します。		
○情報処理費の追加	722万7千円	
出納室使用の財務会計システムの更新費用、法改正等による住民情報システム修正委託費、パソコン購入費を計上します。		
議案50 国民健康保険会計2号補正	45万2千円	3億2千252万1千円
○保険給付費の追加	72万0千円	
申請件数の増加により出産育児一時金60万円、葬祭費12万円を追加します。		
議案51 老人保健法会計1号補正	6千181万4千円	3億8千502万6千円
○医療諸費・審査支払手数料の追加	6千181万4千円	
これまでの診療実績、冬季医療の影響を勘案し、当初予算の20%増を補正額として計上します。		
議案52 介護保健会計1号補正	2千915万3千円	1億4千512万2千円
○介護サービス等諸費の追加	2千797万4千円	
当初見込みより介護認定者と施設入所者が増っており、居宅介護サービス給付費1千97万8千円、施設介護サービス給付費1千677万2千円、居宅介護サービス計画給付費122万4千円をそれぞれ追加します。		
議案53 グリーンセンター会計2号補正	18万4千円	4千240万8千円
○事業費の減額	△90万6千円	
事業の執行状況から、体験工房事業費、特産品販売事業費、水販売事業費をそれぞれ減額します。		

環境整備
行政運営の機能化に向けて、町のホームページを9月1日より開設し、町内外への情報発信を行っております。

福祉の充実
三ツ峠グリーンセンター施設整備事業の管理棟新築工事も順調に進んでおり、屋外トイレ新築工事・管理棟周辺外構工事・駐車場などの工事も着手しました。

教育文化振興
平成12年9月27日、「西桂中学校建設委員会委員」を町関係者に委嘱し、11月9日には、建設委員多数の参加をいただいて、新しい発想のもと建設された若草南小学校、猿橋中学校を視察してきました。第2回建設委員会の開催、先進学校視察を考えております。

環境整備
仮称富士見台遊歩道整備事業については現地確認を実施する中で、町民の健康増進及び富士山・三ツ峠山の写真スポットとして、三ツ峠グリーンセンター施設整備事業に取り込み、整備を図っていきたいと考えております。

福祉の充実
建築基準法改正により、平成13年4月より浄化槽設置基準が変わり、単独処理槽から合併処理槽の完全実施となります。合併処理槽

を設置する町民負担を軽減するため、補助制度について検討を始めました。

環境整備
平成12年10月、国の政策である「IT学習環境整備並びにIT講習推進特別交付金事業」が実施され、希望する市町村へ補助金が交付されます。こうした事業は町民への直接的なサービスの提供となる事、また現在、パソコン講習会が町民の多くが希望する事業である事を考える時、町でもこの制度を積極的に活用しIT時代に対応できる町民を一人でも多く育成したいと考えております。

福祉の充実
三ツ峠グリーンセンター施設整備事業の管理棟新築工事も順調に進んでおり、屋外トイレ新築工事・管理棟周辺外構工事・駐車場などの工事も着手しました。

教育文化振興
平成12年9月27日、「西桂中学校建設委員会委員」を町関係者に委嘱し、11月9日には、建設委員多数の参加をいただいて、新しい発想のもと建設された若草南小学校、猿橋中学校を視察してきました。第2回建設委員会の開催、先進学校視察を考えております。

環境整備
仮称富士見台遊歩道整備事業については現地確認を実施する中で、町民の健康増進及び富士山・三ツ峠山の写真スポットとして、三ツ峠グリーンセンター施設整備事業に取り込み、整備を図っていきたいと考えております。

福祉の充実
建築基準法改正により、平成13年4月より浄化槽設置基準が変わり、単独処理槽から合併処理槽の完全実施となります。合併処理槽

を設置する町民負担を軽減するため、補助制度について検討を始めました。



町政を問う ここが聞きたい!!

問

情報推進のため補助事業は
テレビ組合への支援は

積極的に事業に取り組み
組合と協議し、検討する



滝口憲一 議員

問

国では、地方情報化推進のためのＩＴ（情報技術）関連補正予算を計上し、市町村に有利な補助金を交付すると報道されております。将来、光ファイバー等による高速通信網の情報化推進を整備することが必要不可欠と考えておりますが、町として時代に即した地域住民の生活環境の整備及び情報推進の環境整備のために、今後、補助金等を導入した取り組みを予定しているか伺います。また、町内にある２つのテレビ組合においては、先

化と高速通信網の整備によるデジタル化放送等への対応について、調整・検討が実施されております。町としてＩＴ革命の推進のため、組合に対して高速通信網の整備と組合一本化に向けて、積極的な支援、指導等を行う予定があるか伺います。

町長

ＩＴ関連補助事業としての光ファイバー等による高速通信網の整備については、配線形態や事業費等の検討を十分に行い、その是非を判断したいと考えております。また他のＩＴ関連補助事業としては、ＩＴ講習推進特別交付金によるパソコン・インターネット教室の開催、及びＹＬＯ会館内にパソコン等を配備するＩＴ学習環境整備事業を行い、ＩＴ時代に対応

できる町民の育成を図っていきたくと考えております。ＩＴ講習事業については12月の補正予算に計上したところであります。各テレビ組合が一本化されまして、高速通信網の整備を行うにあたっては、事実関係の把握が不足している状況から、内容をテレビ組合と協議しながら精査していくとともに、公平性・公共の福祉の実現といった観点から、研鑽しながら考えていきたくと思っております。



10月に4日間開催された町民パソコン教室

問

ＩＴ革命の推進のため町の取り組みは

答

広報公聴の電子化により住民参加型行政を目指す

問

今後、インターネットの普及や携帯情報端末機などのＩＴ革命の推進が、国内外はもとより近隣市町村においても早急に整備されることが想定されており、町として、どのように取り組もうとしているか伺います。

町長

国では21世紀初頭に高度に情報化された行政「電子政府」の実現を目指すという方針を示しました。町がＩＴ革命に的確に対応していくためには、国が目指す「電子政府」に呼応して、町を電子自治体化することが課題です。

この電子自治体化への取り組みは、日進月歩の技術革新により随時対応に変化をきたす難題ではあります。行政手続のオンライン化技術、情報発信・意見収集等の広報公聴関係の電子処理の技術を積極的に導入し、「電子自治体」を構築し、住民の利便性の向上や住民参加型行政の推進を図りたいと考えております。



町総合行政システムを稼働させる町職員

答 問

総合行政システム化計画の進捗状況と今後は

計画は平成12年度に完了 今後も事務効率化を推進

問 平成8年度より平成12年度までの計画で

総合行政システム化計画（議会広報15号P3参照）

を策定し、整備を行ってき
ましたが、最終年度を迎え
現在までの進捗状況及び今
後の予定について伺います。
町長 現在までの進捗状況
は、概ね当初計画の

とおり実施する事ができま
した。庁舎内及び役場関連
施設のネットワーク化につ
いては、平成9年度までに
施設のネットワーク化を完
了し、情報の高度利用化を
図りました。電子ファイ
ルの推進については、職員
1人1台のパソコンを配備
したことにより、多くの文
書は電子化され、ネットワ
ークの利用により、文書の
共有化が進み、事務の効率

化が図られることとなりま
した。

職員の習熟度も向上し、
今後は電子回覧・電子決裁
等、電子文書による情報の
高度利用化を推進し、平行
して紙文書の大規模削減が
なされるよう検討してまい
りたいと思います。

今後の行政情報化に対す
る取り組みについては、町
民と町との間で行われる各
種の申請、届け出等事務に
ついて、現在の書面による
手続きの他、自宅や職場か
ら簡単に申請書の提出が出
来るようにするとともに、
住民基本台帳ネットワーク
の整備や地図情報システム
の整備など、国のIT戦略
に基づいた事業を推進し、
また、ホームページを十二
分に活用しながら、「電子
自治体」としての西桂町を
構築していく所存でありま
す。教育・福祉などの面
でも、従来にも増してITの
もたらす利点を模索しなが
ら環境整備を図っていく所
存であります。

総務委員会

平成12年12月8日 事務調査

(調査) 富士吉田市新ゴミ処理施設の状況は (結果) 市側と施設利用条件での交渉に努力を

富士吉田市で建設する新ゴミ処理施設について、市側と利用にあたって、条件面での交渉に努力を
していただく事を要請いたします。
委員より施設建設にあたって開
催された、市内住民への説明会の
内容を調査する必要があるとの指
摘が出されております。

町長概要説明 富士吉田市
側の説明不足（議会広報30
号P5参照）については、
私と河口湖、忍野、富士吉
田の4市町村長で話し合う
機会を持ち、富士吉田市側
より追加説明がありました。

企画振興課長概要説明 新
ゴミ処理施設建設工事につ
いては101億5千699
万5千円となり、当町が負
担する建設負担金の総額は
5億5千192万2千円と
なり、この金額を15年間で
支払っていく事になります。

なお施設建設にあたって
は、環境基準を国・県の基
準よりさらに厳しい数値に
設定し、性能発注したとの
事です。

問 倉見地区は桂川をはさ
んで新ゴミ処理施設と隣接
しますが、事業内容につい
て説明がありましたか。

町長 倉見地区への説明会
の開催について、市は「県
の基準で事業を進めており、
川をはさんだ隣接地への説
明会は必要ない」との回答
でした。煙による被害も考
えられ、小沼地区への説明
会はと要求しても「必要な
い」という返事でした。

問 下流地区では農業用水
として桂川を利用していま
す。万が一、施設が原因で
農作物等に被害が出たら補
償はしてもらえますか。
町長 4市町間で確認を
します。

問 富士吉田地内では隣接
地以外でも説明会を開いて
いますが、市がどのような
説明をしたかを確認してい
ただきたい。

町長 隣接地以外の地区で
も市内では説明会を開いて
おります。そういう意味で
は倉見地区も同様なので、
内容を調べたいと思います。

(調査) 三ツ峠グリーンセンター整備計画の変更及び建設状況は

(結果) 計画変更及び進捗状況については概ね適性かつ順調

施設整備計画変更と進捗状況については、概ね適正に執行されている事を確認しました。

委員より完成後の運営方法について要望する意見が出されており、早急に執行部原案を取りまとめ、議会に提示する事を要請いたします。

企画振興課長概要説明 変更内容については国の緊急

経済対策事業を平成12年度に導入して、ログハウス上の町有地に、駐車場整備計画を変更し、陶芸体験棟を整備したいと思えます。陶芸体験施設については近隣市町村で整備されていますので、多くの町民・町外者の利用が予想されます。

変更後の12年度補助対象事業は、バーベキュー場、農業用倉庫、陶芸体験棟、また町単独事業として、宿泊棟・倉庫の解体を予定します。

整備後のグリーンセンターの管理運営については、現在、関係各課による検討

委員会を設置しており、議会には13年1月中旬には原案を提示します。

建設課長概要説明 管理棟主体工事については12年11月30日現在、進捗率65・8%で、年内にはほぼ管理棟本工事完成します。13年2月末までには外構工事、露天風呂も完成する予定であります。

現在までの工事の変更内容は、基礎工事、大屋根樫網設置、小屋裏点検用ハシゴ及び屋根点検用出口設置、階段手すり用パネル設置等であります。

管理棟機械設備工事については、12年11月30日現在、進捗率65%であります。電気設備工事については、12年11月30日現在、進捗率61%で、年内には器具の取り付けを除き、完成する予定であります。

問 完成後の管理棟の運営は民間委託が良いのでは。

企画振興課長 整備後のグリーンセンターの運営方法については、執行部内で検討

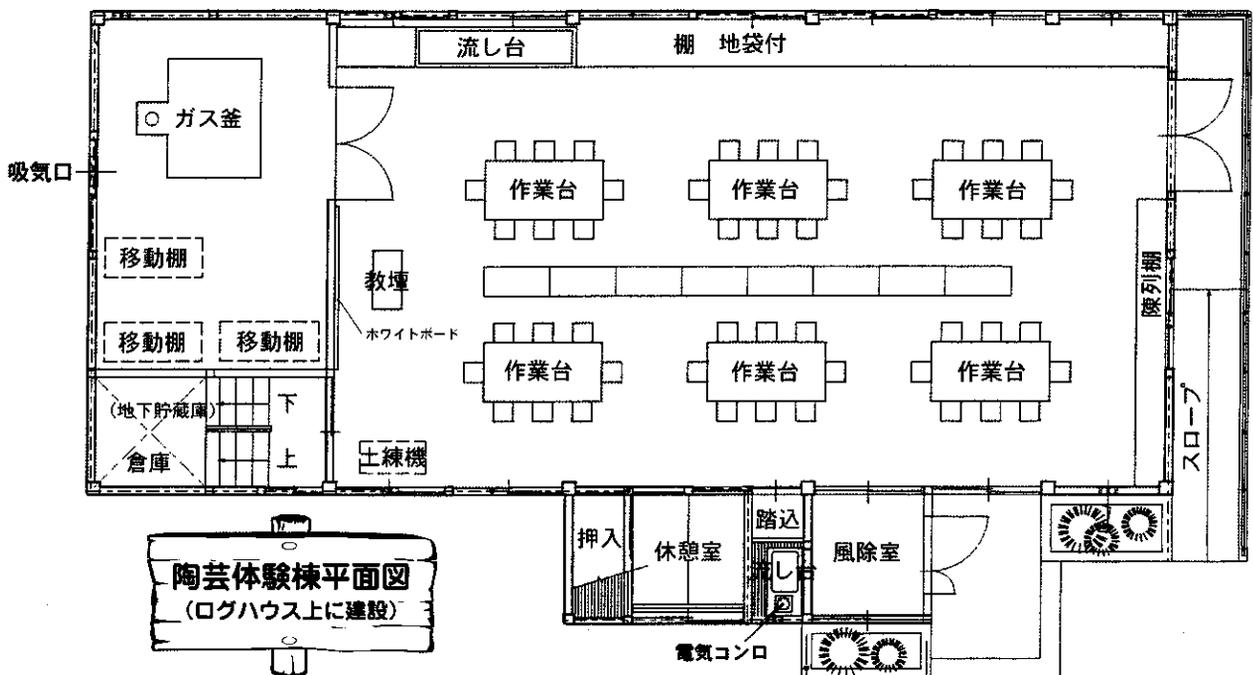
していますが、企画振興課の素案では夜間の警備、サービスの提供など、現状のスタッフでは管理運営が不可能なので、一括により民間委託を考えています。

問 防火対策は大丈夫か。
企画振興課長 防火用水については40トンの防火水槽が整備済みです。また消火栓と消火器の設置についても、関係機関の指導を受け整備します。

露天風呂は薬草風呂に

問 浴場内の薬草風呂は狭すぎるのでは。

グリーンセンター所長 浴場内の薬草風呂は補助金の条件から、これ以上大きな物は許可されません。このため町単事業で露天風呂を作り、こちらも薬草風呂として活用します。ただし大浴場、中浴場、露天風呂は循環式ですので、露天風呂に関してはうすい薬草風呂となります。浴場内の薬草風呂は貯め置き式ですので、濃い薬草風呂となります。



(調査) 仮称、富士見台遊歩道整備の内容は

(結果) 県の補助事業を取り込み、整備を行う

概ね適切
 した。ま
 かけずと
 配慮をい
 よと
 によ
 たいと
 の
 意
 見
 が
 出
 され
 て
 あり
 ます。

企画振興課長概要説明 平成12年10月に土地所有者16名の方から、幅員4m約3kmの延長に渡って、無料による土地利用承諾をいただきました。ただし立ち木補償は実施する方向で進めていきます。11月にシルバークリニックに委託して、町内加入者による草刈を実施しました。今後、土地所有者全員と土地利用契約を結びとともに、国・県の補助金を取り入れたいと考えています。14年度から整備を始め、13年度は草刈を実施したいと考えています。

平成14年度 整備実施

整備ルートについては忠

魂碑入り口より下暮地デッキスクラボに至るルートを考えております。整備内容については遊歩道に手すりや柵をつけることはせず、現状を生かし、急坂な場所5、6ヶ所に階段を整備し、東屋を1もしくは2ヶ所に設置したいと考えています。

問 忠魂碑上については歩きやすいように整備する必要がありますがあり、下暮地側入り口はフットサル場上に整備中の屋外トイレ付近にルートを変更し、歩きやすいように整備する必要があります。見晴らし場所については伐採場付近が良いのではないのでしょうか。またベンチについては現地調達による丸太を利用したらいかがか。

企画振興課長 忠魂碑付近は町有地なので整備したいと思えます。下暮地側は赤線を基本としているのでルート変更のため地権者と交

渉をしてみたいと思えます。またルート上に夕立からの避難のため東屋を建設したいと思えます。ベンチについては、全国植樹祭等で使用済みとなる物を県にお願いしてもらいます。

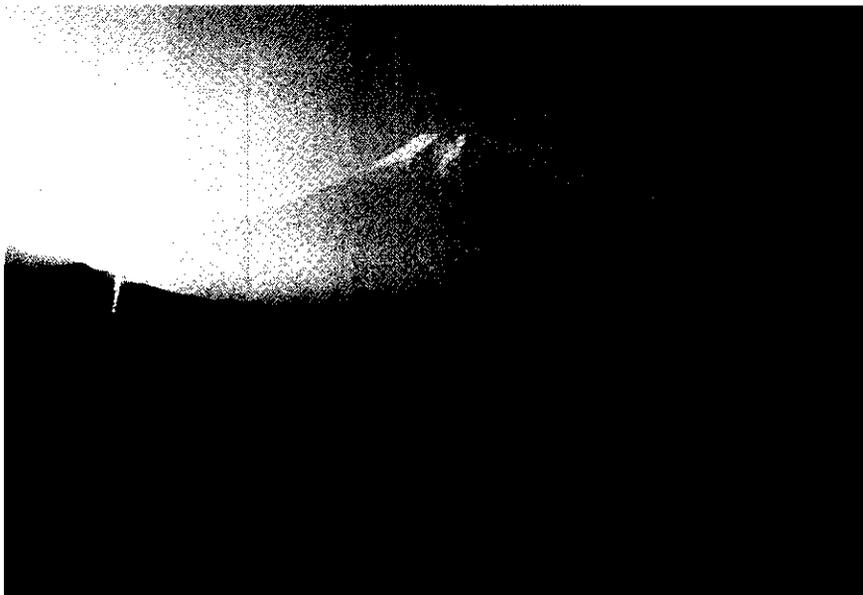
意見 遊歩道を整備する幅は1m位で十分です。あまりお金をかけず自然景観を壊さないように願います。

問 遊歩道からの眺望が素晴らしいので、写真愛好家にお願いで、グリーンセンターに写真を飾ってPRしたらどうですか。

企画振興課長 建設後管理棟に展示したいと思えます。

問 三ツ峠の眺望が素晴らしい場所もあります。伐採にあたっては三ツ峠の眺望にも配慮してもらいたいです。

企画振興課長 地主さん方も好意的ですので、その方向で伐採を行いたいと思えます。



遊歩道、伐採現場から望む富士山



遊歩道、伐採現場から望む三ツ峠

(調査) 仮称、桂川公園橋架設工事の進捗状況は (結果) 概ね順調に進捗、施工管理に努力を

本件は概ね適正に処理されている事を確認しました。

委員より、下請け業者には、発注者からの指示が行き渡らないため、建設課については工事現場に頻繁に行って、直接、指導、監視するようお願いするとの意見が出されています。

建設課長概要説明 下部工

の請負業者は富士急建設(株)で、上部工は(株)コミヤマ工業です。工期は平成13年3月23日です。

問 倉見側駐車場は坂道のため、子供が斜面を利用して遊び、誤って桂川に転落する恐れがあります。

建設課 防護柵等を2重に設置したいと思えます。

緊急車の通行は可能

問 歩行者専用の橋ですが緊急の場合、倉見側進入路から車は入れるのですか。

建設課 橋の幅員は3mで、2トン車までの車両が入れ、公園側の河川管理道にぬける事も出来ます。



名称募集中・仮称桂川公園橋建設風景

普段は車両が入れないよう防護柵をつけます。

問 下請け業者が工事をしていきますが、それならば直接その業者に発注した方が

良いのではないですか。

建設課 工期が3月末と短く、下部工は両岸の橋台を

同時に工事しており、下請けの協力が必要と申し出があり、了承しております。

意見 工期が短い今回のようなケースを除いては十分に工期を取り、元請けが直接工事を行うよう指導をし

て下さい。建設課は工事現場に頻繁に行って施工業者を直接指導、監視する様お願いいたします。

問 倉見側の工事車両が使用する町道は、お年よりの方が多く歩いていますが、看板を出しておけば町民も注

意をしますので、設置をお願いします。

建設課長 安全面に関さらには徹底させます。看板については配慮したいと思

います。学校にも児童への指導をお願いしております。

議案45 工事請負契約締結(仮称桂川公園橋上部工架設工事) 全員賛成にて原案が可決される

10月30日臨時会・連合審査会

建設課長概要説明 桂川公園に木製のアーチ橋を設置するため、8千500万円の予算を計上しました。

県の街角ふれあい公園促進費補助金が交付決定になりましたので、工事の入札に入り、結果、株式会社コミヤマ工業が消費税を含め5千250万円で落札しました。

問 補助金の額の詳細をお知らせください。

また、当初の予算と今回決まった仮契約金額がさほど変わっていません。少しでも安くなるよう努力していただいたのか。以上、2点についてお答え願います。
建設課長 この事業の中で補助対象となる事業費が7千100万円で、補助率は5分の1であります。県補助金については、1千420万円であります。

上部工・下部工を合計して金額は8千500万円以下ですので、事業費抑制の効果は上がっていると思

訪問先
**西桂町文化協会
囲碁部**



文化協会協賛西桂大会に参加する
会員と他市町村の愛好者

問 どのような活動をして
いますか。

渡辺氏 普段はY.L.O会館
に集まって囲碁をしていま
す。ほとんど毎日、開館時
間には愛好者がいます。

問 特に活動時間は決めて
ないのですか。

渡辺氏 はい、自由です。

また、この文化祭に併せ
て行う本日（平成12年11月
5日）の囲碁大会に近隣市
町村からも愛好者が参加し
ます。また町内だけの大会
を8月に開催します。

問 会員から費用は集めて
いるのですか。

渡辺氏 普段、経費はかか
りません。碁と碁盤は町の
物を使用します。

宮下氏 本日の大会では参
加費をいただいて、文化協
会からの補助金を足して、
大会運営費用に充てます。

問 何名くらいが囲碁部に
所属していますか。

渡辺氏 西桂町の碁会員は
50名を超える程度です。

問 本日の大会名は、また、
どんな賞があるのですか。

宮下氏 本日の大会は町文
化協会協賛西桂大会と言
います。5回戦で行い、優勝

準優勝、入賞は勝ち数の多
い人となります。

渡辺氏 町の協力で、町長
杯と議長夕テが出ます。

宮下氏 参加人数が多いの
で、段位戦と級位戦に分け
ています。

問 段位、級位によって、
ハンデがあるのですか。

宮下氏 会員に認められて
いる段位、級位によって、
石が置かれています。

問 優勝するとどうなるの
ですか。

宮下氏 この大会に限って
は一級（二段）上げてもら
います。それ以外の大会で

はしません。

渡辺氏 近隣市町村の大会
でも、大概はその段位、級
位で通用します。

問 町政、町民に望む事は、
渡辺氏 施設に恵まれて、
役場には感謝しています。

愛好者が高齢化しているの
で、若い碁打ちが積極的に
大会に参加してもらいたい
ですね。年寄りの頭の体操
にも良いですよ。

宮下氏 文化協会への補助
金を増やしていただきたい。

問 議会広報への感想は、
渡辺氏 議会広報を通じて、
町の予算や事業など町全体
の事がわかります。

部長 渡辺 攝
副部長 宮下友義



熱戦に対局者も観戦者も真剣

早期に通学路の整備を

問 学童に対する防犯対策
上、できるだけ早く通学路
として利用できるように配
慮をお願いします。

建設課長 できるだけ早く
完成をして、安全対策も講
ずる中で措置します。

問 上部工の工事を行うコ
ミヤマ工業は、鉄骨関係の
仕事为主で、木造のアーチ
橋は過去に建設した実績が
あるのですか。

建設課長 木橋協会にも加
入し、県内各地で橋梁の専
門工事を多く手がけており、
木造アーチ橋工事にあたっ
て、十分な能力があり安心
できるかと思えます。

12月定例会

審議案件

〔条例〕3件

議案46 西桂町職員給与条
例の一部改正

○人事院勧告に準拠して役場
職員の給与改定を行う。

議案47 西桂町長等の給与及
び旅費条例の一部改正

○議案46と同様の理由。

議案48 西桂町老人医療費助
成金支給条例の一部改正

○省庁の名称変更に伴う訂正
〔補正予算〕5件

平成12年度補正予算、別記



西桂の新成人はみんなまじめ、1月8日成人式

議会のうごき

10月

19日○ポンプ車操法全国大会
会激励(全議員)

11月

1日○県下町村議会広報コンクール
(特別賞受賞、委員)

3日○西桂町民文化祭
(全議員)

4日○西桂町健康づくりのつどい(全議員)

9日○中学校校舎建設のための先進地視察
(全議員)

12月

4、5日

○町・長期総合計画策定地区懇談会
(地区議員)

5日○南都留郡町村議会議員研修(全議員)

7日○西桂織協特産品視察
(希望議員)

1日○元旦初詣でマラソン
(議長)

7日○消防団初出式
(正副議長、消防委員、組合議員)

8日○成人式(全議員)

13日○富士北麓地域市町村合併講演会(全議員)

21日○商工会管内従業員永年勤続表彰(正副議長・正副総務委員長)

24日○JAつる農協合併契約調印式(議長)

25日○南都留地域男女共生
県民の集い(議長)

28、29、30日
○町・長期総合計画策定地区懇談会
(地区議員)



西桂町消防団初出式、1月7日開催



編集メモ

新世紀の初春を健やかに
お迎えの事とお喜び申し上げ
ます。激動の20世紀も終
わり、インターネットの普
及、BSデジタル放送も始
まり、IT革命推進のため
光ファイバー等の事業もス
タートされました。

昨年は、11月に県下町村
議会広報コンクール審査会
の席上、当町議会だよりが、
広報紙部門で特別賞を受賞
いたしました。これも町民
皆様方のご理解とご協力の
賜物と感謝いたします。今
後も皆さんに親しまれ、解
りやすい広報となるよう、
編集に取り組む所存です。
今年には町の観光施設も近
日中にはオープン予定です。
寒さも日増しに厳しくな
り、健康には十分気を付け
て下さい。

- 編集委員長 川村 俊夫
副委員長 権守 文夫
委員 勝保 照雄
委員 小林 隆芳
委員 滝口 憲一